

令和3年度県民参加型予算 事業一覧

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
1	防災対策部	111	コロナ禍における避難時の電源確保普及啓発事業費	コロナ禍での災害時に密集を避け分散避難するには、自宅にとどまることや避難所以外の場所に避難することも想定され、その際にはライフラインの確保、特に停電時の電源確保が課題となります。そのため、停電時でも安全・安心に過ごすことができるように、電源確保の方法について普及啓発することにより、災害時の「備え」の促進を図ります。	2,433
2	医療保健部	124	みえるみんなのナースセンター事業費	県立看護大学と連携し、暮らしの保健室&寄り道カフェの設置、地域住民と連携した新型コロナウイルス感染症対策、地域住民とともに作り上げる研修会など健康推進の取組を県内全域へ波及させるとともに、「社会・地域貢献」活動を通じて、県内で活躍する看護師・保健師人材を育成します。	2,136
3	医療保健部	124	みんなでやろうアプリで健康プロジェクト事業費	アプリにより運動や食のデータを収集し、生活習慣を見える化するとともに、家の中でできる運動やレシピの情報を発信するなど、新しい生活様式に対応した健康づくりに取り組みます。	9,838
4	子ども・福祉部	131	みえのソーシャルサポート人材育成支援事業費	地域社会のなかで様々な生活課題を抱えながら暮らす人の悩み事の聞き手となり、寄り添った支援を行うことや適切な支援機関への橋渡しなどを行うことにより、課題の解決につなげていく「みえのソーシャルサポート人材」(ソーシャルサポーター)として、地域の実情や特性に応じて活躍できる人材を養成するための研修を実施します。	4,720
5	子ども・福祉部	132	人材育成支援事業費(障がい福祉事業スタッフキャリアアップ事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により、障がい福祉施設における研修等が一部中止している状態であるため、Web研修システムを活用した障がい福祉施設職員向けの研修を実施します。	2,897
6	農林水産部	132	農福連携による若者等インターンシップ事業費	ひきこもりなど生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を活かし、就労体験機会を提供します。また、農業者をインターンシップの受け入れ先としてリスト化するなど仕組みづくりに取り組みます。	3,500
7	医療保健部	146	防疫対策事業費(新型コロナウイルス感染症に対する知識の普及啓発事業)	三重の国観光大使等、三重県にゆかりのある方とコラボレーションした啓発動画を作成し、新型コロナウイルス感染症の感染予防やまん延防止、差別の解消を図ります。	3,964
8	環境生活部	211	コロナに負けるな! 偏見・差別をなくそうプロジェクト事業費	新型コロナウイルス感染症にかかる偏見・差別、誹謗中傷等の人権侵害を未然に防止するため、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の習得と、情報リテラシー(情報を選別する力)の向上につながる啓発パンフレットを作成し、県民へ配布するとともに、県にゆかりのある著名人等による人権メッセージ動画を発信します。併せて、差別、誹謗中傷などに苦しむ人達や医療従事者等関係者への応援メッセージを広く県民から募集し、集まったメッセージを公開することを通して、被害者等に寄り添った支援につなげます。	6,469
9	環境生活部	212	子どもたちを性被害から守りたい! プロジェクト事業費	子どもたちが性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならない未来をつくるため、児童生徒や保護者、養護教諭を対象に性被害の未然防止や対応等についての出前講座を開催するとともに、プライベートゾーンについて学ぶことができる小学校低学年向けの学習教材を各校に配付します。併せて、誰にも相談できず悩んでいる被害者への支援拡充を検討します。	5,835
10	教育委員会	222	輝く大人との出会いで未来を描くオンラインキャリア教育事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により、企業等を訪問することが難しい状況下において、児童生徒が様々な仕事の内容ややりがいを学び、働くことへの意識をより高めることができるよう、県内外の多様な分野で活躍する社会人とのオンライン交流会を実施します。	4,160
11	教育委員会	222	Mie英語コミュニケーション力Up事業費	高校生の「使える英語力」の向上を図るため、ICTを活用した海外の若者との交流や、海外の高校生との現地交流、学校を越えた英語によるディベート大会等を実施します。また、ネイティブ・スピーカーを活用した参加型英語教員研修等を実施します。	9,022
12	教育委員会	222	マナビバミエ若き起業家育成事業費	高校生が将来の起業につながる力を身に付けることができるよう、県内外で活躍する起業家の講演や指導により、商品開発や市場開拓について学ぶとともに、フィールドワークや地元関係者等との交流を通して、高校生ならではの発想を生かしたビジネスプランの作成・提案等に取り組みます。	6,348
13	教育委員会	223	障がいのある子どもへの映像コンテンツを活用した就労支援事業費	特別支援学校高等部の生徒一人ひとりの希望に応じた就労を実現するため、様々な仕事の内容を知り、学ぶことができる映像コンテンツを制作するとともに、企業の雇用担当者等によるオンライン授業を実施します。	5,357
14	子ども・福祉部	232	思春期ライフプラン教育事業費(子どもたちのいのちと人権を守る性教育プロジェクト事業)	小中学校での性教育を充実するために、小中学校の養護教諭等を対象にした将来のライフデザインを含めた性教育についての地区別研修会を開催します。また、教育現場での授業に活かしていただくための生徒向けの思春期ライフプラン教育用パンフレット等を作成し、配付します。	4,256

15	子ども・福祉部	232	不妊相談・治療支援事業費(職場における不妊治療応援プロジェクト事業)	企業における不妊治療への理解促進や不妊治療を受けやすい環境づくりを推進するため、企業の管理職及び従業員を対象にセミナーを実施します。また、企業内での制度設計や普及啓発の支援を行うため、専門的な知識を持つアドバイザーを派遣します。さらに、企業向けの不妊に関するハンドブックを作成し、配付します。	1,223
16	地域連携部	242	県民の健康を守るプロジェクト事業費	コロナ禍で、運動・スポーツをする機会が減少している中、室内でも効果的な運動やストレッチの紹介動画を制作・活用し、すべての世代で運動習慣を継続・定着させることにより、県民の心身の健康を守ります。	7,000
17	地域連携部	251	海・山・まち 南部地域リラックコミュニティ推進事業費	海・山・まちが同居する南部地域の魅力・特色を生かして、人と人がつながり、コロナ禍での日常のストレスや不安を解消し、心の健康を高める機会を提供し、南部地域のファンを増やすとともに、ワーケーションの促進を図ります。	5,550
18	農林水産部	311	三重グルメをつくろう！(みえつく)事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により自宅で過ごす時間が増える中で、みんなが自宅で楽しめるような、三重のご当地グルメや郷土料理を題材としたオンライン料理教室やオンライン工場見学を開催します。これらを通じて、県内外の消費者に県産農林水産物の生産者の取組やその価値を伝え、地産地消の推進を図るとともに、県産農林水産物の魅力を発信します。	5,000
19	農林水産部	314	海女さん三重化プロジェクト事業費	「海女」という魅力的な職業をPRするため、海女さんがカメラを装着し、臨場感ある素潜り漁などをオンラインで配信します。その際、海女の漁獲物も購入できるようにすることで、海女の魅力を食とともに届けます。さらに、海女さん主役のイベントなどで消費者との交流の機会を増やします。	4,844
20	雇用経済部	323	みえの食を活用した「おうちごはん」推進事業費	県産食材を活用し、地元有名シェフを講師に迎えた「おうちごはん教室」をオンライン等で開催し、「みえの食」の魅力発信、ローカルブランディングの推進および消費拡大を図るとともに、一流シェフと子どもたちとの交流の機会を創出し、若い世代の「食」への関心向上につなげます。	4,999
21	雇用経済部	331	みえ観光の産業化推進委員会負担金(「極上の絶景があなたのものに」大人のまなびプロジェクト事業費)	自然や環境に関心が高く、可処分所得の多い層をターゲットとした体験アクティビティを開発し、県内での滞在時間の長期化を促進し、観光消費額の増加を図ります。また、第9回太平洋・島サミットと合わせたSDGsに理解を深める発信や、VRや仮想空間ゲームなど人気のデジタル技術を駆使した、斬新な魅力発信を旅行前に行うことで、新たな三重ファンを開拓し、旅行客の増加を促進します。	9,968
22	雇用経済部	332	おうち大好き女子の快適生活プロジェクト事業費	三重の地場産品の販路拡大につなげるため、SNS等により発信力のあるインフルエンサーが、工芸品等の制作体験等を通して商品のこだわりや魅力を体感するとともに、女子目線で生活シーンの中での三重県産品の魅力を発信します。	7,830
23	雇用経済部	341	Web合同説明会等開催支援事業費	県内中小企業における採用活動のデジタル化を進めるため、Web合同企業説明会の開催等を支援するサイトを構築し、開催を希望する団体等に提供します。	9,845
24	雇用経済部	342	障がい者のテレワーカー育成事業費(障がい者のテレワーカーニーズ調査)	障がい者のテレワークを進めることで、働く場(職種、職場)の可能性を広げ、重度の身体障がいやコミュニケーションに障がいのある方など、これまで就労が困難と考えられていた障がい者の就労機会を創出するとともに、労働力の確保や職場定着につなげ、障がい者雇用を促進します。特に障がい者を対象に、テレワークを中心とした雇用を確立させるため、企業へのニーズ調査及び職場定着等に関する調査を実施し、テレワーカー人材の育成につなげます。	9,950
25	県土整備部	351	みえ緑花街道プロジェクト事業費	オープンな道路空間における樹や花の官民連携による再生・創造や交流ネットワークの構築を通して、ポストコロナ時代における地域コミュニティ力を強化します。併せて、地域の安全・安心の絆を深める等の新たなプロジェクトを展開します。	1,510
26	県土整備部	351	地下通路ルネッサンスキャンペーン事業費	県管理道路の地下通路の壁面に、情報発信スペースを設置し、公共情報、観光情報及び防災情報等の提供による地下通路空間の再整備を実施します。	2,350
27	地域連携部	352	密を避けた移動ニーズに応える利便性向上実証事業費	密を避けた移動手段であり、県民のドアツードアの移動ニーズに応えるタクシーの即時性や対応力を高める取組の有効性を実証することにより、事業者の取組を促進し、県内のタクシー利用に関する利便性の向上を図ります。	9,662
28	県土整備部	353	公園から地域を元気に！運動で健康プロジェクト事業費	「みんな」がいつでも効果的に運動できることをめざし、健康遊具のない県営都市公園内に健康遊具を備えた健康増進エリアを設置します。	3,440
29	県土整備部	353	みんなが健康に過ごせる公園を目指す事業費	「みんな」が安心して公園を利用できることをめざし、県営都市公園内にある既存の公園遊具や休憩施設に抗菌加工を実施します。	2,546
県民参加型予算事業 合計					156,652